

「見て 聞いて 考える②」

1月21日(火)3年生がふるさと文化伝承館に『昔の道具』について社会科見学に行きました。

まずは伝承館入り口の今と昔の航空写真から「西小」を探します。(6月に6年生が見学したときもやった『お約束』!)自分たちの生活している地域が大きく変化していることを知って、本日の目的の『昔の道具』を見て、聞いて、考えます。外では、米作りに関わる道具を教えてもらいました。米作りをした経験が子どもたちにとっても身近なものとなっていました。中では、羽釜や洗濯板、黒電話などの生活用品を見て、製麺機と綿の実から種をとる綿繰り機の体験をしました。(炭火アイロンを準備していただいていたのですが、時間がなく体験できませんでした。残念。)

今日のポイントは、人々は使いやすいように道具を工夫してきたこと。そして、工夫には回転したり、回したりすることが多いということ。3年生は、よく見て、よく聞いて、よく考えていました。

